

濃密な人生を 送った 魂の 歌

俺は伊達に死神業やってない

死人の魂を運ぶ時
そいつの人生の密度がわかるんだ

濃密な人生を送ったやつの魂は重くて
いろんな音がして
死んでからも鼓動をやめない

濃密な人生ってのは、そうだなあ

失敗と発見を繰り返して
変化し続けた人生だよ
それが一番人間らしいんだ

そんな魂を運ぶ時
死神冥利に尽きるってもんだよなあ
だから俺はチャンスを与えたいんだ
もうひと踏ん張りするチャンスをさ
人間の必死な生き様が見たいんだよ

追い詰められて目の色変えるのを
泥に塗れて這い上がるのを
小さな命の爆発を

俺は見たいんだよなあ

作詞 島川柊
作曲 久野飛鳥